

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	日本こども福祉専門学校
設置者名	学校法人新潟福祉医療学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
教育・社会福祉専門課程	こども保育学科	夜・通信	—	—	40 単位	40 単位	6 単位	
	介護福祉学科	夜・通信	—	—	87 単位	87 単位	6 単位	
商業実務専門課程	くすり総合学科	夜・通信	—	—	426 時間	426 時間	160 時間	
専攻科	幼児教育専修科	夜・通信	—	—	7 単位	7 単位	3 単位	
	児童教育専修科	夜・通信	—	—	13 単位	13 単位	6 単位	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表

<https://nifis.jp/wp-content/uploads/39d5dcabef481e445377469fac444940.pdf>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本こども福祉専門学校
設置者名	学校法人新潟福祉医療学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/f54e0facda15e66cc3247c9b54ef8c25.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	一般財団法人 SAITO MEDICAL GROUP 代表理事	令和8年3月31日～ 令和12年3月30日	意思決定が専断的にならないよう、外部の立場から意見してもらう
非常勤	一般財団法人慈愛会慈愛病院	令和8年3月31日～ 令和12年3月30日	意思決定が専断的にならないよう、外部の立場から意見してもらう
非常勤	株式会社ライフプラザパートナーズ ファイナンシャルプランナー	令和8年3月31日～ 令和12年3月30日	意思決定が専断的にならないよう、外部の立場から意見してもらう
非常勤	有限会社 ABC ホーム取締役	令和8年3月31日～ 令和12年3月30日	意思決定が専断的にならないよう、外部の立場から意見してもらう
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本こども福祉専門学校
設置者名	学校法人新潟福祉医療学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 【授業計画書（シラバス）作成過程】 ① 1月に学科教員会議により科目担当者を決定。 ② 2月から科目担当者が、授業計画（シラバス）を作成。 ③ 3月上旬に、学科教員会議により内容の確認、意見交換を行う。 ④ 3月下旬までに集約し、印刷の上、『授業概要』を完成。 【授業計画書の作成・公表時期】 作成時期：前年度1月から3月。 公表時期：新年度オリエンテーションにて『授業概要』を学生へ配布。併せて学校ホームページに掲載。

授業計画書の公表方法	ホームページにて公表 <こども保育学科> https://nifis.jp/wp-content/uploads/d60ab3679304601a54ffb238a2376d3d.pdf <介護福祉学科> https://nifis.jp/wp-content/uploads/4792dfddbf23c7162e4c92f4ad0500cc.pdf <くすり総合学科> https://nifis.jp/wp-content/uploads/cb60de478f9542b28dbaa023f7a5ca53.pdf <幼児教育専修科> https://nifis.jp/wp-content/uploads/ecfd03074b2c8d1dab467686f4197ce1.pdf <児童教育専修科> https://nifis.jp/wp-content/uploads/9beb0c3ba2e2becb349c944e55ba629d.pdf
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学修成果の評価は、定期試験の成績及び平素の成績、作業成績、レポート、出席状況をもとに、各科目でそれぞれの配点を決定し、合計 100 点満点で評価する。 なお、当該授業科目の欠席数とその授業回数の 1/5 を超えて欠席した者は学修意欲不十分と判断し、定期試験を受験することができない。 また、次の区分によって評定し、C 以上を合格とする。 - S 90 点以上 - A 80 点以上 90 点未満 - B 70 点以上 80 点未満 - C 60 点以上 70 点未満 - F 60 点未満	
3. 成績評価において、GPA 等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 各科目で設定した達成課題に対する修得率を客観的に評価している。また、その指標の設定についてはホームページで公開する。 当該学年履修全科目の合計点の平均値より算出し、それをもとに成績の分布状況を把握している。 成績評価の実施については、相対的な評価ではなく、達成課題をどの程度修得できたかという視点に立った絶対的評価を行っている。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/ilovepdf_merged.pdf
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 時代の要求に応じ、必要な専門知識、技術及び態度を有した者について、卒業の認定を行う。 卒業の認定には、本校に定められた修業年限以上在学し、所定の全科目を修得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、専任教員、事務局長、教務事務による卒業判定会議をもって学校長が認定する。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/doc_Graduation-certification.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	日本こども福祉専門学校
設置者名	学校法人新潟福祉医療学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/47d624cc504f7d68ba8d4a2bb0485ad9.pdf
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/64e9a2f01f0ae6d0f49cfdbfd7062e3c.pdf
財産目録	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/1b34cea89912c35bbddf8abddd10446a.pdf
事業報告書	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/62ad77c1cd5de4a8274d0d5362a5ddb5.pdf
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/9742bbcf4eed7580f6adef80d0715df.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	こども保育学科	○	－		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	74 単位	39/単位	39/単位	8/単位	－	1/単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100 人		58 人	0 人	5 人	11 人	16 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 【授業計画（シラバス）作成過程】 ① 前年度1月に学科教員会議により科目担当を決定。 ② 2月から科目担当者が、授業計画（シラバス）を作成。 ③ 3月上旬に、学科教員会議により内容の確認、意見交換を行う。

④ 3月下旬までに集約し、印刷の上、『授業概要』を完成。			
【授業計画の作成・公表時期】 作成時期：前年度1月から3月 公表時期：新年度オリエンテーションにて『授業概要』を学生へ配布。 併せて学校ホームページに掲載。			
成績評価の基準・方法			
(概要) 学修成果の評価は、定期試験の成績及び平素の成績、作業成績、レポート、出席状況をもとに、各科目でそれぞれの配点を決定し、合計100点満点で評価する。 なお、当該授業科目の欠席数とその授業回数の1/5を超えて欠席した者は学修意欲不十分と判断し、定期試験を受験することができない。 また、次の区分によって認定し、C以上を合格とする。 S 90点以上 A 80点以上90点未満 B 70点以上80点未満 C 60点以上70点未満 F 60点未満			
卒業・進級の認定基準			
(概要) 進級の認定には、その年度に取得しなければならない所定の科目を取得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、学科長、専任教員、事務局長、教務事務による進級判定会議をもって学校長が認定する。 所定の期日までに学納金をすべて納めていること。 卒業の認定には、本校に定められた修業年限以上在籍し、所定の全科目を修得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、学科長、専任教員、事務局長、教務事務による進級判定会議または卒業判定会議をもって学校長が認定する。 学納金を指定期日までに納入しない者は、卒業を認めない。			
学修支援等			
(概要) 「授業の目的・ねらい」、「授業全体の内容の概要」、「授業終了時の達成目標（到達目標）」、「授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法」、「単位認定の方法及び基準」が記載されている『授業概要』の配布。 C-Learningを活用した確認テスト、授業アンケートの実施。			

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
39人 (100%)	15人 (38.5%)	22人 (56.4%)	2人 (5.1%)
(主な就職、業界等) 保育園、幼稚園、認定こども園 等			
(就職指導内容) 就職授業、校内での就職説明会実施、求人情報提供、試験対策、面接練習			

(主な学修成果(資格・検定等)) 保育士資格の取得
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
80 人	7 人	8.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更、経済的理由など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期的な面談の実施、先輩に相談できる環境の設定など		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	介護福祉学科	○	－		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	89 単位	75/単位	11/単位	9/単位	－	－
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		60 人	60 人	3 人	7 人	10 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 【授業計画 (シラバス) 作成過程】 ① 前年度 1 月に学科教員会議により科目担当を決定。 ② 2 月から科目担当者が、授業計画 (シラバス) を作成。 ③ 3 月上旬に、学科教員会議により内容の確認、意見交換を行う。 ④ 3 月下旬までに集約し、印刷の上、『授業概要』を完成。 【授業計画の作成・公表時期】 作成時期：前年度 1 月から 3 月 公表時期：新年度オリエンテーションにて『授業概要』を学生へ配布。 併せて学校ホームページに掲載。 成績評価の基準・方法

(概要) 学修成果の評価は、定期試験の成績及び平素の成績、作業成績、レポート、出席状況をもとに、各科目でそれぞれの配点を決定し、合計 100 点満点で評価する。 なお、当該授業科目の欠席数とその授業回数の 1/5 を超えて欠席した者は学修意欲不十分と判断し、定期試験を受験することができない。 また、次の区分によって認定し、C 以上を合格とする。 S 90 点以上 A 80 点以上 90 点未満 B 70 点以上 80 点未満 C 60 点以上 70 点未満 F 60 点未満
卒業・進級の認定基準
(概要) 進級の認定には、その年度に取得しなければならない所定の科目を取得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、学科長、専任教員、事務局長、教務事務による進級判定会議をもって学校長が認定する。 所定の期日までに学納金をすべて納めていること。 卒業の認定には、本校に定められた修業年限以上在籍し、所定の全科目を修得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、学科長、専任教員、事務局長、教務事務による進級判定会議または卒業判定会議をもって学校長が認定する。 学納金を指定期日までに納入しない者は、卒業を認めない。
学修支援等
(概要) 「授業の目的・ねらい」、「授業全体の内容の概要」、「授業終了時の達成目標（到達目標）」、「授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法」、「単位認定の方法及び基準」が記載されている『授業概要』の配布。 C-Learning を活用した確認テスト、授業アンケートの実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
24 人 (100%)	0 人 (0 %)	24 人 (100%)	0 人 (0 %)
(主な就職、業界等) 特別養護老人ホーム 等			
(就職指導内容) 求人情報提供、試験対策、面接練習			
(主な学修成果（資格・検定等）) 介護福祉資格の取得			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
64 人	16 人	25%
(中途退学の主な理由) 進路変更、経済的理由など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期的な面談の実施など		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士		高度専門士	
商業実務		商業実務専門課程	くすり総合学科	○		－	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	93 単位	66/単位	13/単位	14/単位	－	－
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		31 人	0 人	4 人	2 人	6 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 【授業計画（シラバス）作成過程】 ① 前年度 1 月に学科教員会議により科目担当を決定。 ② 2 月から科目担当者が、授業計画（シラバス）を作成。 ③ 3 月上旬に、学科教員会議により内容の確認、意見交換を行う。 ④ 3 月下旬までに集約し、印刷の上、『授業概要』を完成。 【授業計画の作成・公表時期】 作成時期：前年度 1 月から 3 月 公表時期：新年度オリエンテーションにて『授業概要』を学生へ配布。 併せて学校ホームページに掲載。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 学修成果の評価は、定期試験の成績及び平素の成績、作業成績、レポート、出席状況をもとに、各科目でそれぞれの配点を決定し、合計 100 点満点で評価する。 なお、当該授業科目の欠席数がその授業回数の 1/5 を超えて欠席した者は学修意欲不十分と判断し、定期試験を受験することができない。 また、次の区分によって認定し、C 以上を合格とする。 S 90 点以上 A 80 点以上 90 点未満 B 70 点以上 80 点未満	

C 60 点以上 70 点未満 F 60 点未満
卒業・進級の認定基準
(概要) 進級の認定には、その年度に取得しなければならない所定の科目を取得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、学科長、専任教員、事務局長、教務事務による進級判定会議をもって学校長が認定する。 所定の期日までに学納金をすべて納めていること。 卒業の認定には、本校に定められた修業年限以上在籍し、所定の全科目を修得した者について、学業成績及び出席状況に基づき、学校長、学科長、専任教員、事務局長、教務事務による進級判定会議または卒業判定会議をもって学校長が認定する。 学納金を指定期日までに納入しない者は、卒業を認めない。
学修支援等
(概要) 「授業の目的・ねらい」、「授業全体の内容の概要」、「授業終了時の達成目標（到達目標）」、「授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法」、「単位認定の方法及び基準」が記載されている『授業概要』の配布。 C-Learning を活用した確認テスト、授業アンケートの実施。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
16 人 (100%)	0 人 (0 %)	14 人 (87.5%)	2 人 (12.5%)
(主な就職、業界等) ドラッグストア 等			
(就職指導内容) 就職授業、校内での就職説明会実施、求人情報提供、試験対策、面接練習			
(主な学修成果（資格・検定等）) 登録販売者試験合格率 100%			
(備考) （任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	0 人	0.0%
(中途退学の主な理由) —		

(中退防止・中退者支援のための取組)
担任による定期的な面談の実施など

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
こども保育学科 (保育士・幼稚園教諭コース)	50,000 円	650,000 円	620,000 円	初年度納入金
こども保育学科 (保育士コース)	50,000 円	640,000 円	595,000 円	初年度納入金
介護福祉学科	200,000 円	1,000,000 円	－円	初年度納入金
くすり総合学科	50,000 円	600,000 円	535,000 円	初年度納入金
幼児教育専修科	50,000 円	470,000 円	－円	初年度納入金
児童教育専修科	50,000 円	435,000 円	－円	初年度納入金
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法		
ホームページにて公表 https://nifis.jp/wp-content/uploads/86e0da53a15dd3159ccb66ef3524e6c2.pdf		
第三者評価の基本方針(実施方法・体制)		
－		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
－		
第三者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
－		
(備考)		



c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://nifis.jp/>